

平成29年度

事業報告書

社会福祉法人 魚津市社会福祉協議会

## 平成29年度 社会福祉法人魚津市社会福祉協議会 事業報告

### 経営重点目標

- 1 安定した法人経営と地域から信頼される組織づくり
- 2 地域住民が安心して暮らせる支え合いの仕組みづくり
- 3 地域住民が自立した生活を送ることができるための権利擁護体制の構築
- 4 地域住民が住み慣れた地域で安心して暮らせるサービスの実施
- 5 地域福祉の拠点施設としての機能の拡充

### 取組み状況

少子・高齢化の進行、認知症高齢者の増加や一人暮らし高齢者世帯の拡大、地域社会や家庭の機能が大きく変容していく中で、様々な分野の課題が絡み合って複雑化したり、世帯単位で複数分野の課題を抱えるといった状況が生じてきています。

こうした複雑多様化している課題に対して、高齢者、障がい者、児童、生活困窮者といった別なく、地域に暮らす住民誰もがその人の状況にあった支援が受けられる新しい地域包括支援体制の構築が必要となっています。

こうした状況の中、本会では、昨年策定した「第4次魚津市地域福祉活動計画」及び「中期経営計画」を基本に、各事業を推進しているところです。平成29年度の各事業の実施状況は以下のとおりとなっています。


主な活動及び事業

1 地域福祉拠点 (収入額：155,757,864円 支出額：131,635,532円)

1 法人運営事業サービス区分 (収入額：130,558,891円 支出額：108,640,942円)

| (1)法人運営事業   |  | 予算額         | 57,185,000円 | 収入額   | 47,473,861円 | 支出額   | 47,473,861円 |
|---|--|-------------|-------------|---|-------------|---|-------------|
| 年度計画  |  |             |             | 29年度事業報告  |             |   |             |
| 事業内容等   |  | 実施時期・目標等    |             | 主な取組み等  |             | 実績等   |             |
| ○安定した財源の確保と健全な財政運営に努めます。<br>・収益の有効活用を図り、地域の生活課題や福祉ニーズへの還元を行います。                               |  | 通年          |             | ・中期経営計画に定めた財務管理を基本に、収益性や安定性を意識した経営に努めました。多様化する地域の生活課題の解決のため、介護事業部門の収益を地域福祉推進部門の財源として有効に活用しました。  |             |   |             |
| ○人材育成の基本方針を定めるとともに、全職員の専門性の向上に努めます。<br>・全社協や県社協主催の研修会に積極的に参加し、職員一人ひとりの資質向上を図ります。              |  | 全職員対象の研修年1回 |             | ・人材確保やサービス向上を図るためには職員がやりがいを感じ、自らの将来のキャリアの道筋を描くことが重要であることから、全社協や県社協等主催の研修会に積極的に参加しました。<br>・10月と11月に全職員を対象に開催した「プレゼン力UP&社協を知ろう」研修会では、各部署の事業内容等を共有・理解し、相手に上手に伝えるコツを学ぶとともに、プレゼンを実践しました。 |             | 会計実務講座 1人<br>社協新任職員研修 1人<br>全社協福祉ビジョン 21世紀セミナー 1人<br>福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程(管理職研修) 2人 |             |
| ○コンプライアンスを徹底し、地域からの信頼を得られるよう努めます。<br>・意識啓発とリスク管理に関する研修や勉強会を実施します。<br>・諸規程やマニュアル等の迅速な見直しを行います。 |  | 通年          |             | ・日々の事業や活動、サービス提供等における事故防止、苦情解決に向けた体制整備や研修を実施しました。<br>・法令等の改正に伴い定款や就業規則、経理規程等の見直しを行いました。   |             |   |             |
| ○事業内容、財務状況等の積極的な情報公開により経営の透明性を図ります。   |  | 通年          |             | ・事業経営の透明性を確保するため、インターネットによる社会福祉法人現況報告の公開、広報誌への事業報告と収支決算状況を掲載し、住民からの信頼を得られるよう努めました。  |             |   |             |
| (2)社会福祉事業振興基金運営事業   |  | 予算額         | 100,000円    | 収入額   | 100,000円    | 支出額   | 100,000円    |
| 年度計画  |  |             |             | 29年度事業報告  |             |   |             |
| 事業内容等   |  | 実施時期・目標等    |             | 主な取組み等  |             | 実績等   |             |

|   |                 |  |  |
|---|-----------------|--|--|
| ○元本安全性の確保、運用収益の最大化を踏まえ確実に運用します。                                     | 積立予定額：10万円      | ・社会福祉の振興に資するための基金として積み立てており、国債と定期預金で運用し、利率については国債が1.5%と1.1%、定期預金が0.02%と0.05%でした。                               | ※平成29年度末の残高<br>国債(30年) 76,229,240円<br>国債(20年) 22,259,480円<br>定期預金① 75,000,000円<br>定期預金② 7,556,940円<br>計 181,045,660円 |
| (3)地域包括支援センター介護予防支援事業   | 予算額 25,800,000円 | 収入額 24,304,157円  | 支出額 24,304,157円  |
| 年度計画  |                 | 29年度事業報告   |  |
| 事業内容等   | 実施時期・目標等        | 主な取組み等   | 実績等  |
| ○本会職員が市地域包括支援センターに出向し、要支援者・介護予防、生活支援サービス事業対象者に対するケアプラン作成と給付管理を行います。 | 通年<br>本会職員5人出向  | ・介護支援専門員の資格をもつ職員5人が、市地域包括支援センターに出向し、要介護状態への移行を予防する観点から介護予防マネジメントを行いました。また、介護予防・生活支援サービス事業対象者に対する予防プラン作成を行いました。 | 月平均担当件数 53人  |
| (4)介護認定調査受託事業   | 予算額 5,844,000円  | 収入額 5,827,663円   | 支出額 5,827,663円   |
| 年度計画  |                 | 29年度事業報告   |  |
| 事業内容等   | 実施時期・目標等        | 主な取組み等   | 実績等  |
| ○本会職員が市社会福祉課に出向し、要介護認定申請者の自宅等を訪問し、心身等の状態を確認し調査票のまとめ等を行います。          | 通年<br>本会職員2人出向  | ・職員2人が市社会福祉課介護保険係に出向し、介護認定調査員として、要介護認定申請者の自宅や入所中の施設、入院中の病院を訪問し、調査項目に従い心身の状態について聞き取りや確認による調査票の作成等を行いました。        |  |
| (5)退職共済積立事業   | 予算額 30,672,000円 | 収入額 30,656,340円  | 支出額 30,656,340円  |
| 年度計画  |                 | 29年度事業報告   |  |
| 事業内容等   | 実施時期・目標等        | 主な取組み等   | 実績等  |
| ○全国社会福祉協議会が運営する退職手当積立金制度に加入しており、将来の退職手当給付に充てるための資産確保に努めます。          | 通年              | ・正職員54人分の掛金納付や退職年金受給者1人分の支給手続きを行うとともに、全国社会福祉協議会からの積立基金加入状況や資産運用状況等の報告を注視しました。                                  | ※平成29年度末の状況<br>全社協への掛金累計<br>136,238,436円<br>退職金要支給額<br>153,620,014円  |
| ⑥(6)中期経営計画推進事業  | 予算額 235,000円    | 収入額 196,870円   | 支出額 196,870円   |

| 年度計画   |                 | 29年度事業報告   |  |
|--|-----------------|--|--|
| 事業内容等  | 実施時期・目標等        | 主な取組み等   | 実績等  |
| ○中期経営計画の進捗状況を管理するとともに、施設の整備について検討します。  | 委員会開催：年5回       | <ul style="list-style-type: none"> <li>今年度から5年間の計画が始まり、各部門がビジョンと重点目標の実現に向け、実施計画に沿って各種事業やサービスを提供しました。なお、進捗状況の確認と自己評価を実施後、次年度に推進委員会に報告し、評価を受けることとしました。</li> <li>会館整備に関しては、8月に開催した理事会、評議員会に「会館建設基本構想」を示し、建設の必要性と合意形成を得ました。その後、職員や関係団体等を対象にしたアンケート結果の意見や要望等を踏まえ、整備基本方針や必要な機能等の基本計画案の策定に取り組みました。</li> </ul> | 第1回推進委員会の開催<br>平成29年7月14日(金)   |
| ⑦(7)イメージキャラクター制作事業   | 予算額 1,000,000円  | 収入額 1,000,000円   | 支出額 82,051円  |
| 年度計画   |                 | 29年度事業報告   |  |
| 事業内容等  | 実施時期・目標等        | 主な取組み等   | 実績等  |
| ○本会が、住民にとって身近な組織となれるようイメージキャラクターを制作し、効果的な広報活動を目指します。<br>・うおづ社協だより・ホームページを活用し、イメージキャラクターのデザイン、名前を公募します。 | 通年              | <ul style="list-style-type: none"> <li>イメージキャラクターデザイン募集にあたり、本会のキャッチコピーを職員間公募により決定しました。<br/>『 ~つなぐハート つなげる明日 魚津市社協~ 』</li> <li>デザイン募集に際しては、市内小中学校へのチラシ配布をはじめ、ホームページ・NICETV等を通じ周知しました。</li> <li>市内外から176作品の応募があり、委員会で12点に絞ったのち、施設等で展示し投票期間を設け、役員・職員・施設利用者等の投票結果を参考に委員会にてキャラクターデザインを決定しました。</li> </ul>    | <br>名称：うおっしゃくん |
| ⑧(8)会館建設事業   | 予算額 30,000,000円 | 収入額 21,000,000円  | 支出額 0円   |
| 年度計画   |                 | 29年度事業報告   |  |
| 事業内容等  | 実施時期・目標等        | 主な取組み等   | 実績等  |
| ○福祉センター百楽荘廃止に伴う(仮称)魚津市社協会館建設について、「会館建設基本構想」に基づき、着実に  |                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>会館整備に関して8月に開催した理事会、評議員会に「会館建設基本構想」を示し、会館建設の必要</li> </ul>  |  |

|        |  |   |  |
|--------|--|---|--|
| 実施します。 |  | 性と合意形成を得、その後、設計費等請負前途費用として8月に補正予算を計上したが、執行には至りませんでした。 |  |
|--------|--|---|--|

2 魚津善意銀行事業サービス区分（収入額：7,192,192円 支出額：4,987,809円）

|  |     |            |   |            |   |            |
|--|-----|------------|---|------------|---|------------|
| (1)魚津善意銀行事業  | 予算額 | 5,730,000円 | 収入額   | 7,192,192円 | 支出額   | 4,987,809円 |
| 年度計画   |     |            | 29年度事業報告  |            |   |            |
| 事業内容等  |     | 実施時期・目標等   | 主な取組み等  |            | 実績等   |            |
| ○市民の皆さまからの善意を寄附金や寄付物品という形でお預かりし、地域での様々な福祉活動の貴重な財源として活用します。 |     | 通年         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・市広報や新聞で寄附者（掲載希望者のみ）を掲載し、積極的にPRを行いました。また、一部は写真付きで掲載しました。</li> <li>・社協にとって寄附金は、住民主体による地域福祉活動を進める財源の土台であり、その確保のために使途の透明化と社協活動に対する住民の理解を上げるよう努めました。主な使い道としては、13地区社協や福祉関係団体、いきいきサロン活動へ助成しました。</li> </ul> |            | 【寄附受領額】<br>一般寄附(142件) 4,536,464円<br>指定寄附(8件) 512,000円<br>物品寄附(11件)<br>(前年度)<br>【寄附受領額】<br>一般寄附(132件) 3,162,109円<br>指定寄附(14件) 790,000円<br>物品寄附(2件) |            |

3 地域福祉・ボランティアサービス区分（収入額：36,336,826円 支出額：36,336,826円）

|   |     |                                 |  |            |  |            |
|---|-----|---------------------------------|--|------------|--|------------|
| (1)見守りネットワーク推進事業  | 予算額 | 2,700,000円                      | 収入額  | 2,700,000円 | 支出額  | 2,700,000円 |
| 年度計画  |     |                                 | 29年度事業報告   |            |  |            |
| 事業内容等   |     | 実施時期・目標等                        | 主な取組み等   |            | 実績等  |            |
| ○見守り活動を通じて、住み慣れた地域で安心して生活できるよう支援します。<br>・地区社協や民生委員児童委員との連携を強化し、支援体制の整備を進めます。<br>・福祉推進員の役割や活動内容についての研修会を開催します。 |     | 新任福祉推進員研修会<br>平成29年4月26日<br>(水) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉推進員が、高齢者（ひとり暮らし・夫婦世帯など）の見守り、安否確認、定期訪問を行いました。ケース検討会を各地区で開催し、日頃の活動見守り状況や対応が必要なケースについて協議し、関係機関と連携を図りました。</li> <li>・地域生活に課題を抱える方に対して、地域住民の福祉人材を確保するための研修会を開催しました。</li> </ul> |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・新任福祉推進員研修会<br/>平成29年4月26日(水)</li> <li>・第1回くらしのあったか応援隊養成講座<br/>平成29年8月8日(月)</li> <li>・ケース検討会(13地区)計29回開催</li> <li>・福祉推進員数 310人</li> <li>・見守り対象者 1,100人</li> </ul> |            |

| (2)地域住民グループ活動支援事業  |  | 予算額                    | 3,334,000円  | 収入額  | 3,334,000円  | 支出額   | 3,334,000円  |
|--|--|------------------------|-------------|--|-------------|---|-------------|
| 年度計画   |  |                        |             | 29年度事業報告   |             |   |             |
| 事業内容等  |  | 実施時期・目標等               |             | 主な取組み等   |             | 実績等   |             |
| ○一人暮らし高齢者や障がい者、子育て中の人などが地域で気軽に集まる場や仲間づくりのためのサロン活動を推進します。   |  | 通年<br>目標サロン設置数<br>84箇所 |             | ・小地域単位の高齢者の集いの場として、「ふれあい・いきいきサロン」が実施されており、閉じこもり予防や介護予防等に効果を発揮しました。<br>・活動費の助成やサロン代表者研修会の開催、レクリエーション用品の貸出し等を行い、各サロンが円滑に活動できるよう支援しました。   |             | サロン設置数：89箇所<br>(前年度より5箇所増)<br>サロン会員数：2,121人<br>(前年度より36人増)<br>開催回数：1,188回<br>(前年度より99回増)<br>延参加者数：13,376人<br>(前年度より778人増) |             |
| (3)地域総合福祉推進事業  |  | 予算額                    | 5,210,000円  | 収入額  | 4,955,845円  | 支出額   | 4,955,845円  |
| 年度計画   |  |                        |             | 29年度事業報告   |             |   |             |
| 事業内容等  |  | 実施時期・目標等               |             | 主な取組み等   |             | 実績等   |             |
| ○誰もが住み慣れた地域で安心して生活が送れるように住民と共にニーズを把握し、生活課題に対して解決できるように支援します。<br>・ケアネット活動の周知徹底とケアネット活動チームの増加を目指します。<br>・多職種他機関連携による地域の支え合い助け合いの理解と意識の向上を図ります。 |  | 目標数：270チーム             |             | ・ケアネット活動をテーマにした「くらしのあったか応援隊養成講座」(全5回)を開催しました。関心が高まりケース検討会にもケアネット活動の説明を要望される地区が増えました。<br>・住民がお互いに支え、助け合う地域づくりの必要性と情報を「見える化」し、共有するマップの活用方法を理解するため、今年度は加積地区の全地区でささえあいマップづくりを開催しました。 |             | ・くらしのあったか応援隊養成講座(8/8、8/31、9/7、9/14、9/28開催)延参加者数：275人<br>・H29.9~H30.3<br>ささえあいマップづくり(加積地区)                                 |             |
| (4)地域福祉強化事業  |  | 予算額                    | 11,102,000円 | 収入額  | 10,995,091円 | 支出額   | 10,995,091円 |
| 年度計画   |  |                        |             | 29年度事業報告   |             |   |             |
| 事業内容等  |  | 実施時期・目標等               |             | 主な取組み等   |             | 実績等   |             |
| ○福祉活動専門員、ケアネット活動コーディネーター及びボランティア活動コーディネーターの専門職を配置し、福祉課題解決に取り組みます。  |  | 通年                     |             | ・福祉活動専門員、ケアネット活動コーディネーター及びボランティアコーディネーターの専門職を配置し、地域住民やボランティア、地区社協、民生委員児童委員及び行政等と連携し地域福祉課題の解決に取り組みました。  |             | ケアネット活動の推進<br>いきいきサロンの活動支援<br>ボランティア活動に関する相談助言、情報の提供等   |             |

| (5)生活支援コーディネーター活動事業  |  | 予算額                           | 4,525,000円 | 収入額   | 4,421,087円 | 支出額  | 4,421,087円 |
|--|--|-------------------------------|------------|---|------------|--|------------|
| 年度計画   |  |                               |            | 29年度事業報告  |            |  |            |
| 事業内容等  |  | 実施時期・目標等                      |            | 主な取組み等  |            | 実績等  |            |
| <p>○生活支援コーディネーター2人を配置し、地域ニーズを把握し、地域における支え合いの体制づくりを推進します。</p> <p>・関係機関とのネットワークを構築するとともに、生活支援の担い手の養成やサービスの創出に努めます。</p> |  | <p>事例検討会：月1回</p>              |            | <p>・「魚津市生活支援・介護予防サービス体制整備協議体」の会議（12/21、2/27、3/6）や「地域ケア会議」に出席し、地域の情報共有を行いました。</p> <p>・11月2日に一般介護予防事業及び介護予防生活支援サービスについて先進地視察（ミニデイサービスかようまいけ館-南砺市）を行い、魚津市に応じたサービスの創出について協議体の中で検討しました。</p> <p>・企業の地域貢献セミナーと連動し、多職種他団体とのネットワーク強化を図りました。今年度においても除雪ボランティアを通じた地域貢献を企業などに呼びかけ、市内4社の協力のもと除雪活動を展開した。3月6日に「地域の居場所づくり」研修会を実施し、介護予防・日常生活支援総合事業に関する住民周知と地域内での助け合い・支え合い活動の大切さを学んでいただきました。</p> |            | <p>企業の地域貢献セミナー（10/27 新川文化ホール 9社3団体参加）</p> <p>地域の居場所づくり研修会（3/6 スカイホテル魚津：参加者84人）</p> <p>除雪：活動件数延べ57件<br/>登録企業4社<br/>利用者23人</p> |            |
| (6)買い物サービス支援事業   |  | 予算額                           | 250,000円   | 収入額   | 250,000円   | 支出額  | 250,000円   |
| 年度計画   |  |                               |            | 29年度事業報告  |            |  |            |
| 事業内容等  |  | 実施時期・目標等                      |            | 主な取組み等  |            | 実績等  |            |
| <p>○くらしのあったか応援隊が買い物に困難を感じている方への支援を行い、地域コミュニティの構築を図ります。</p>   |  | <p>注文式移動販売：片貝<br/>市場形式：大町</p> |            | <p>・地域の特性に合わせた買い物支援対策について、継続実施をした。それぞれの活動について、県内外の関係者の関心が高いことから、視察研修や取材の受入れを行いました。</p>  |            | <p>大町地区：1,450人<br/>片貝地区：694人</p>   |            |
| (7)障害者移送支援事業   |  | 予算額                           | 5,002,000円 | 収入額   | 4,830,742円 | 支出額  | 4,830,742円 |
| 年度計画   |  |                               |            | 29年度事業報告  |            |  |            |
| 事業内容等  |  | 実施時期・目標等                      |            | 主な取組み等  |            | 実績等  |            |
| <p>○専用特殊車両を用い、自力での移動が困難で常時車椅子を利用する方の移動を支援します。</p>  |  | <p>通年</p>                     |            | <p>・専用特殊車両を用い、自力での移動が困難で常時車椅子を利用する方の移動を支援しました。</p>  |            | <p>回数：550回（片道）<br/>登録者：22人<br/>（新規1人／解除0人）</p>   |            |



|  |  |   |            |   |            |  |            |
|--|--|---|------------|---|------------|--|------------|
| (8)ひとり暮らし高齢者給食サービス事業   |  | 予算額                                       | 800,000円   | 収入額   | 800,000円   | 支出額  | 800,000円   |
| 年度計画   |  |   |            | 29年度事業報告  |            |  |            |
| 事業内容等  |  | 実施時期・目標等                                  |            | 主な取組み等  |            | 実績等  |            |
| <p>○ひとり暮らし高齢者等に対し、民生委員児童委員やボランティア等を通じて食事を提供し、高齢者等の自立生活を支援します。</p> <p>・年2回の調理ボランティア研修会を開催します。</p> |  | <p>目標提供数：1,584食<br/>上中島・上野方・経田の3地区で実施</p> |            | <p>・調理ボランティアの資質向上を図るため研修会の開催や、担当者連絡会を実施し、ひとり暮らし高齢者給食サービス事業に対する（各ボランティアグループの）意向を確認した。</p>                      |            | <p>第1回研修会（6/19開催）<br/>参加者：24人<br/>第2回研修会（11/8開催）<br/>参加者：20人<br/>担当者連絡会（3/19開催）<br/>延食数：1,423食<br/>上中島：425食<br/>上野方：333食<br/>経田：665食</p> <p>（前年度実績）<br/>延食数：1,389食<br/>上中島：451食<br/>上野方：266食<br/>経田：672食</p> |            |
| (9)ファミリーサポートセンター事業   |  | 予算額                                       | 3,783,000円 | 収入額   | 3,000,061円 | 支出額  | 3,000,061円 |
| 年度計画   |  |   |            | 29年度事業報告  |            |  |            |
| 事業内容等  |  | 実施時期・目標等                                  |            | 主な取組み等  |            | 実績等  |            |
| <p>○地域において育児の援助を行うものと育児の援助を受けたい者を組織化し、相互援助活動により保護者等が仕事と育児を両立し、安心して働くことができるよう支援します。</p>           |  | <p>目標預かり件数：35件<br/>講習会：3回<br/>交流会：1回</p>  |            | <p>・子どもの預かり依頼があった際のコーディネートを行うとともに、会員や子育てサロン担当者、住民を対象とした研修会を開催しました。</p> <p>・新たな協力会員獲得のため、研修会等でセンターを周知しました。</p> |            | <p>相談援助件数：17件<br/>協力会員：19人<br/>依頼会員：106人<br/>（うち両方会員1人）<br/>講習会：3回<br/>（6月29日・7月3日・10日）<br/>交流会：1回（3月5日）</p>   |            |
| (10)ボランティア活動事業<br>ボランティアセンター運営事業   |  | 予算額                                       | 650,000円   | 収入額   | 650,000円   | 支出額  | 650,000円   |
| 年度計画   |  |   |            | 29年度事業報告  |            |  |            |
| 事業内容等  |  | 実施時期・目標等                                  |            | 主な取組み等  |            | 実績等  |            |

|   |  |  |  |   |  |  |  |
|---|--|--|--|---|--|--|--|
| <p>○ボランティアニーズの受付調整を行い、ボランティア活動への参加を促進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアに関する情報収集・発信を積極的に行います。</li> <li>・ボランティア養成講座の開催や福祉教育を通してボランティア交流活動の機会の提供を図ります。</li> </ul> |  | <p>V養成講座：2回<br/>交流会：1回<br/>運営委員会：1回<br/>福祉教育実施件数：10件</p> |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアニーズの受付、調整を行いました。</li> <li>・活動者の増加を目指し、社協広報等でボランティア情報を発信した結果、前年度と比べ個人で1人、団体で14団体が新たに登録され、延人数は全体で71人増加しました。</li> <li>・ボランティアサポーター研修会や災害救援ボランティアリーダー研修会、施設ボランティア研修会、小学校や公民館で福祉教育講座を開催しました。</li> <li>・ボランティアセンター運営会議を開催し、魚津市における地域福祉活動やボランティアセンターの運営等に関する意見を頂き、今後の活動に活かせるよう協議しました。</li> </ul> |  | <p>相談・問合せ件数：1,163件<br/>ボランティア登録状況<br/>個人：75人<br/>団体：107団体<br/>(団体延人数 3,815人)<br/>全体登録者数：3,890人</p> <p>(前年度実績)<br/>相談・問合せ件数：1,166件<br/>ボランティア登録状況<br/>個人：74人<br/>団体：93団体<br/>(団体延人数 3,745人)<br/>全体登録者数：3,819人</p> |  |
| <p>(10)ボランティア活動事業<br/>福祉教育地域指定推進事業</p>  |  | <p>予算額 100,000円</p>                                      |  | <p>収入額 100,000円</p>   |  | <p>支出額 100,000円</p>  |  |
| <p>年度計画</p>   |  |  |  | <p>29年度事業報告</p>   |  |  |  |
| <p>事業内容等</p>  |  | <p>実施時期・目標等</p>  |  | <p>主な取組み等</p>   |  | <p>実績等</p>   |  |
| <p>○福祉のこころをはぐくみ、福祉についての理解を深め、関わる実践力が身に付くよう支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地区社会福祉協議会等の多様な社会資源と協働し、地域の住民と共に地域に根ざしたボランティア体験学習・活動を推進します。</li> </ul>                  |  | <p>通年<br/>2年間の指定<br/>松倉地区にて実施</p>                        |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域社会資源である「松倉もちより市」等において、地区社会福祉協議会等と協働し、子どもを含む住民が地域の文化について理解を深める行事を開催するとともに、もちより市の活性化支援を図りました。</li> </ul>  |  | <p>行事の開催：3回</p>  |  |
| <p>⑨(11)福祉教育サポーター養成確保事業</p>   |  | <p>予算額 300,000円</p>                                      |  | <p>収入額 300,000円</p>   |  | <p>支出額 300,000円</p>  |  |
| <p>年度計画</p>   |  |  |  | <p>29年度事業報告</p>   |  |  |  |
| <p>事業内容等</p>  |  | <p>実施時期・目標等</p>  |  | <p>主な取組み等</p>   |  | <p>実績等</p>   |  |
| <p>○福祉のまちづくりを推進する人材を養成確保します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉教育サポーター設置検討委員会において、人材養成・確保について検討します。</li> <li>・福祉を理解し、地域で活躍する福祉教育サポーターの養成講座を開催します。</li> </ul>            |  | <p>検討委員会の開催<br/>1月・3月<br/>研修会の開催<br/>3月</p>              |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉教育サポーター養成確保に関し必要な事項を協議するため、11人の委員で構成する「福祉教育サポーター設置検討委員会」を設置しました。</li> <li>・研修会では、「福祉教育が目指すものと進め方」と題し、富山短期大学教授の関好博氏を講師に招き開催しました。一般市民や検討委員会の委員が受講</li> </ul>  |  | <p>第1回検討委員会<br/>平成30年1月26日(金)<br/>第2回検討委員会<br/>平成30年3月12日(月)<br/>研修会の開催<br/>平成30年3月12日(月)</p>  |  |

|  |  |  |                              |
|--|--|--|------------------------------|
|  |  | <p>されました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉教育の取組み状況と課題、今後の要望等を把握し、学校と地域、福祉関係者の協働による福祉教育を推進するため、市内の小・中・高校の担当教諭を対象にアンケート調査を実施しました。</li> </ul> | <p>福祉教育まちづくり講座<br/>41人出席</p> |
|--|--|--|------------------------------|

4 総合福祉相談事業サービス区分（収入額：6,475,293円 支出額：6,475,293円）

|  |  |          |            |  |            |  |            |
|--|--|----------|------------|--|------------|--|------------|
| (1)総合福祉相談事業  |  | 予算額      | 240,000円   | 収入額  | 240,000円   | 支出額  | 240,000円   |
| 年度計画   |  |          |            | 29年度事業報告   |            |  |            |
| 事業内容等  |  | 実施時期・目標等 |            | 主な取組み等   |            | 実績等  |            |
| ○住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、日常生活での心配ごと、悩みごとに関する相談など様々な相談に対し、適切な支援を行います。          |  | 通年       |            | ・生活に関する様々な相談に応じ、相談内容や相談者の現状に合わせ専門機関に繋いだり連携しながら問題解決を図りました。また、単発の相談事案として終わらせず、継続的な支援を心がけました。   |            | 心配ごと・悩みごと相談<br>相談援助件数 224件<br>(前年度 136件)   |            |
| (2)日常生活自立支援事業  |  | 予算額      | 5,257,000円 | 収入額  | 4,977,293円 | 支出額  | 4,977,293円 |
| 年度計画   |  |          |            | 29年度事業報告   |            |  |            |
| 事業内容等  |  | 実施時期・目標等 |            | 主な取組み等   |            | 実績等  |            |
| ○認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者などの判断能力が不十分な方が地域で自立した生活が送れるよう、福祉サービス利用援助と利用者の権利擁護に努めます。 |  | 通年       |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の気持ちに寄り添い、福祉サービス等の情報提供や日常的な金銭管理を行いました。判断能力が低下している利用者に対しては、ご家族や行政等と相談し、成年後見制度への移行を検討しました。</li> <li>・北陸税理士会魚津支部からの要請を受け、会員研修会で社協の事業内容や自立支援事業について説明し、事業の普及啓発に努めました。</li> </ul> |            | <p>実利用者 53人<br/>(内訳：認知症高齢者18人、知的障がい者2人、精神障がい者27人、その他6人)</p> <p>生活支援員登録者28人<br/>(うち実働生活支援員23人)</p> <p>北陸税理士会魚津支部研修<br/>平成29年10月23日(月)<br/>魚津商工会議所5階研修室<br/>参加者28人</p> |            |
| (3)生活福祉資金貸付事業  |  | 予算額      | 458,000円   | 収入額  | 458,000円   | 支出額  | 458,000円   |
| 年度計画   |  |          |            | 29年度事業報告   |            |  |            |
| 事業内容等  |  | 実施時期・目標等 |            | 主な取組み等   |            | 実績等  |            |
| ○低所得世帯、障がい者又は高齢者と生活する世帯に対  |  | 通年       |            | ・資金貸付けに関する相談に対し他機関との調整を  |            | 資金貸付相談 1,481件  |            |

|   |  |  |          |   |          |   |          |
|---|--|--|----------|---|----------|---|----------|
| し、資金の貸付と必要な相談援助を行い、その経済的自立を図り、安定した生活が送れるよう支援します。  |  | 行いながら申請を行いました。<br>・借受人から償還方法や生活現状についての相談を受け、必要に応じて自宅訪問を行ったり、借受人の担当民生委員との連携を取りながら見守りを行いました。 |          | (前年度 955件)<br>新規申請件数<br>総合支援資金 0件<br>福祉費 1件<br>教育支援資金 1件<br>緊急小口資金 9件 計11件  |          |   |          |
| (4)生活困窮者自立支援事業  |  | 予算額  | 400,000円 | 収入額   | 400,000円 | 支出額   | 400,000円 |
| 年度計画  |  |  |          | 29年度事業報告  |          |   |          |
| 事業内容等   |  | 実施時期・目標等   |          | 主な取り組み等   |          | 実績等   |          |
| ○生活保護に至らない生活困窮者に対し、経済的自立や社会的自立など、本人の状態に応じた自立を支援します。   |  | 通年   |          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・就労を希望する相談者には、東部生活自立支援センターやハローワーク等と連携し、早期に安定的な就労機会を確保し生活再建を図れるよう効果的な支援に努めました。また、東部生活自立支援センターの巡回訪問日を広報誌に掲載し周知しました。</li> <li>・新川地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会や富山県東部生活自立支援ネットワーク会議に出席し、生活困窮者支援の現状と課題、制度見直しへの対応等について協議しました。</li> </ul> |          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・東部生活自立支援センター巡回訪問 年12回</li> <li>・魚津市支援調整会議への出席全10回中9回出席</li> <li>・東部生活自立支援センターに繋いだ件数 10件</li> </ul>  |          |
| (5)法人後見推進事業   |  | 予算額  | 400,000円 | 収入額   | 400,000円 | 支出額   | 400,000円 |
| 年度計画  |  |  |          | 29年度事業報告  |          |   |          |
| 事業内容等   |  | 実施時期・目標等   |          | 主な取り組み等   |          | 実績等   |          |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>○成年後見人、保佐人若しくは補助人となり、判断能力が不十分な方の保護・支援を行います。</li> <li>・実施体制の整備強化を図り、被後見人への着実な支援を行います。</li> <li>・市民後見人養成研修開催や市民後見人養成フォローアップ研修会を行い、成年後見制度の普及啓発を図ります。</li> </ul> |  | 通年<br>研修会：年2回  |          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・法人後見推進委員会を開催し、後見等業務の報告や適切な支援のあり方を検討しました。また、被補助人が安心して生活できるよう、月1回以上の訪問と見守りを行いました。</li> <li>・関係機関が主催する研修会に積極的に参加し、市民後見人の活用に向けた連携のあり方や権利擁護の推進について学びました。</li> <li>・成年後見制度の基本的な考え方や活用について理解を広めることを目的にセミナーを開催しました。</li> </ul>    |          | <ul style="list-style-type: none"> <li>法人後見推進委員会の開催 9月と2月の2回</li> <li>家事関係機関と家庭裁判所との連携協議会 平成29年12月5日(火)</li> <li>第13回権利擁護・虐待防止セミナー(東京) 平成30年2月13日(火)</li> <li>成年後見セミナー 平成30年1月31日(月)</li> </ul> |          |

5 共同募金事業サービス区分（収入額：3,628,802円 支出額：3,628,802円）

| (1)いきいきサロン活動事業   |  | 予算額                                  | 300,000円   | 収入額   | 300,000円   | 支出額   | 300,000円   |
|--|--|--------------------------------------|------------|---|------------|---|------------|
| 年度計画   |  |                                      |            | 29年度事業報告  |            |   |            |
| 事業内容等  |  | 実施時期・目標等                             |            | 主な取組み等  |            | 実績等   |            |
| <p>○一人暮らし高齢者や障がい者、子育て中の人などが地域で気軽に集まる場や仲間づくりのためのサロン活動を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サロンリーダーを対象とした研修会を開催し、情報提供と運営等の課題解決支援を図ります。</li> <li>・レクリエーション用品の貸出・整備を行い、充実したサロン活動となるよう支援します。</li> </ul> |  | <p>通年<br/>サロン代表者研修会：2回</p>           |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・いきいきサロン代表者研修会の開催や、職員及び介護予防スタッフがサロンに出向き、レクリエーション指導や活動支援を行いました。</li> <li>・レクリエーション用品の貸出しやボランティアの派遣等、サロン活動が円滑に行われるよう支援しました。</li> <li>・サロンを訪問し、地域ニーズの把握や活動者の困りごとなど情報を取りまとめました。</li> <li>・平成30年1月に、サロンの実情の把握やあり方、サロンが地域住民の「居場所」として機能するよう代表者の意識付けを図ることを目的にヒアリング調査を実施しました。調査結果は代表者研修会や生活支援・介護予防サービス体制整備協議体で活用することとしました。</li> </ul> |            | <p>第1回研修会(11/15開催)<br/>参加者：102人<br/>第2回研修会(2/19開催)<br/>参加者：111人</p> |            |
| (2)地区社協活動推進事業  |  | 予算額                                  | 1,017,000円 | 収入額   | 1,017,000円 | 支出額   | 1,017,000円 |
| 年度計画   |  |                                      |            | 29年度事業報告  |            |   |            |
| 事業内容等  |  | 実施時期・目標等                             |            | 主な取組み等  |            | 実績等   |            |
| <p>○地区社協の活動を支援し、小地域活動を推進します。</p>   |  | <p>通年</p>                            |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・各地区社協が地区の課題に沿った行事や地域福祉活動を実施しました。</li> </ul>   |            | <p>地区社協への活動費助成</p>  |            |
| (3)福祉でまちづくり活性化事業   |  | 予算額                                  | 440,000円   | 収入額   | 440,000円   | 支出額   | 440,000円   |
| 年度計画   |  |                                      |            | 29年度事業報告  |            |   |            |
| 事業内容等  |  | 実施時期・目標等                             |            | 主な取組み等  |            | 実績等   |            |
| <p>○地域住民が会する機会をもち、福祉の相互理解や意識の啓発を図るとともに、福祉に関する担い手の育成や生きがいの創出等を図ります。</p>   |  | <p>報告会：年1回<br/>あんしんカードづくり・マップづくり</p> |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・あんしんカードを作成し、各地区社協が地域の実情に応じて配布しました。(9地区配布済)</li> <li>・地域の福祉人材発掘と育成を図るため、ケアネット活動をテーマに「くらしのあったか応援隊養成講座」(全5回)を開催し、受講者には、応援隊として</li> </ul>   |            | <p>くらしのあったか応援隊養成講座(8/8、8/31、9/7、9/14、9/28開催)延参加者数：275人</p>          |            |

|  |                             |  |  |
|--|-----------------------------|--|--|
|  |                             | 地区社協に登録していただきました。<br>・魚津市まちづくりフォーラムでは、第4次地域福祉活動計画の概要版を掲示し、住民参加による福祉活動の啓発を図りました。  |  |
| (4)買い物サービス支援事業   | 予算額 99,000円                 | 収入額 99,000円  | 支出額 99,000円  |
| 年度計画   |                             | 29年度事業報告   |  |
| 事業内容等  | 実施時期・目標等                    | 主な取組み等   | 実績等  |
| ○買い物に行けない方（登録制）に対して買い物タクシーを巡回し、生活課題の解消を図ります。月1回くらしのあったか応援隊が協力します。  | 乗合買い物タクシー<br>西布施 月1回実施      | ・西布施地区の特性に合った買い物支援の取り組みを継続的に支援しました。なお、福祉の全国紙の取材依頼を受け、先進的な取組みとして取り上げて頂きました。   | 西布施地区：98人<br>年12回実施  |
| (5)社会福祉大会開催事業  | 予算額 892,000円                | 収入額 772,802円   | 支出額 772,802円   |
| 年度計画   |                             | 29年度事業報告   |  |
| 事業内容等  | 実施時期・目標等                    | 主な取組み等   | 実績等  |
| ○市内福祉関係者が一堂に会し、社会福祉の諸情勢について理解を深める場を提供します。<br>・第66回魚津市社会福祉大会を開催します。<br>(記念講演：「介護は十人十色～落語家ヘルパーの修行日記～」講師：林家源平                                 | 平成29年7月8日(土)<br>目標参加者数：300人 | ・市民や福祉関係者約250人参加のもと、第66回魚津市社会福祉大会を新川文化ホールで開催しました。<br>・多年にわたり社会福祉の発展に貢献された方々の表彰のほか、議事では参加者総意により大会宣言の承認、大会決議を採択し、「だれもが住み慣れたこの魚津市で安心して暮らせる福祉のまちづくり」の実現に向け、努力することを誓いました。 | 平成29年7月8日(土)<br>・約250人参加<br>・内容：会長表彰（個人11人・2団体）感謝状（個人18人・1団体）<br>記念講演：「介護は十人十色～落語家ヘルパーの修行日記」講師：林家源平氏 |
| (6)広報啓発活動事業  | 予算額 1,000,000円              | 収入額 1,000,000円   | 支出額 1,000,000円   |
| 年度計画   |                             | 29年度事業報告   |  |
| 事業内容等  | 実施時期・目標等                    | 主な取組み等   | 実績等  |
| ○広報誌の発行、ホームページの運営を通して、市民の皆様へ情報を公開し、日常の生活や地域福祉に役立てるようしていきます。<br>・新たな広報手段の開拓について検討します。<br>・広報誌では、表紙「今月のかがやき人」での、定年後のライフスタイル紹介コーナーを継続するとともに、よ | 広報誌：各月(奇数月)<br>年6回          | ・新たな広報手段の開拓は、調査・研究等に取り組まず、具体的手段の検討ができませんでした。<br>・広報誌の表紙「今月のかがやき人」では、昨年度未掲載の地区の方に取材し、より身近でと親しみのある紙面づくりを行いました。また、幅広い世代が読みやすいようレイアウトを工夫しました。                            | 広報誌の発行（年6回）<br>（5月・7月・9月・11月・1月・3月）<br>各15,600部発行  |

|  |  |   |  |
|--|--|---|--|
| り身近で親しみやすい紙面づくりを工夫します。<br>・ホームページ運営では、義務化された経営情報の公表を確実に行うとともに最新情報の提供に努めます。 |  | ・ホームページ運営では、経営情報や最新情報の公開を行いました。ページ全体の構成やアクセス方法については、十分な改善に至りませんでした。 |  |
|--|--|---|--|

2 児童センター拠点 (収入額：86,244,265円 支出額：85,268,070円)

1 児童センター管理経営事業サービス区分 (収入額：58,012,561円 支出額：57,036,366円)

| (1)児童センター管理経営事業   |  | 予算額   | 58,171,000円 | 収入額  | 58,012,561円 | 支出額   | 57,036,366円 |
|---|--|---|-------------|--|-------------|---|-------------|
| 年度計画  |  |   |             | 29年度事業報告   |             |   |             |
| 事業内容等   |  | 実施時期・目標等  |             | 主な取組み等   |             | 実績等   |             |
| ○児童の健康を増進し情操を豊かにするため、魅力ある遊びのプログラムや行事を企画し、健全な遊びを提供します。<br>・5館合同“うおづ児童センターまつり2017”などの子ども主体の活動を積極的に取り入れます。 |  | 来館者数：72,000人<br>うおづ児童センターまつり2017：<br>平成29年10月21日<br>(土)ありそドーム |             | ・各センターの地域の特色を活かし、学生や地域等ボランティアの協力で、様々な行事を運営しました。<br>・センター来館者数は、目標人数に対し311人増となりました。<br>【こぼと】身障デイで夏まつり 11人<br>さよならこぼとパーティー 100人<br>【かもめ】公民館で七夕かざり 18人<br>経田福祉センターへ行こう 16人<br>【つばめ】お団子をつくろう 33人<br>公民館でクッキング 20人<br>【ひばり】公民館でカレー作り 18人<br>加積りんご屋のおじさんがやってくる！17人<br>【すずめ】道下公民館で遊ぼう14人<br>ひな祭りお茶会14人<br>・「うおづ児童センターまつり2017」を開催し、児童実行委員を中心に企画・運営を行いました。 |             | 来館者数：72,311人<br>こぼと：5,982人<br>かもめ：12,450人<br>つばめ：21,400人<br>ひばり：16,001人<br>すずめ：16,478人<br>(前年度)<br>来館者数：72,505人<br>こぼと：5,520人<br>かもめ：12,533人<br>つばめ：22,085人<br>ひばり：15,301人<br>すずめ：17,066人<br>・まつり参加者数<br>510人程度 |             |

2 放課後児童健全育成事業サービス区分 (収入額：22,782,494円 支出額：22,782,494円)

| (1)放課後児童健全育成事業 |  | 予算額      | 22,911,000円 | 収入額      | 22,782,494円 | 支出額 | 22,782,494円 |
|----------------|--|----------|-------------|----------|-------------|-----|-------------|
| 年度計画           |  |          |             | 29年度事業報告 |             |     |             |
| 事業内容等          |  | 実施時期・目標等 |             | 主な取組み等   |             | 実績等 |             |
|                |  |          |             |          |             |     |             |

|   |           |  |   |
|---|-----------|--|---|
| <p>○下校後に保護者等が仕事や事情で家庭にいない児童を対象に、遊びと生活の指導を行い健全な育成を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者、学校等関係機関との連携を図るとともに、放課後児童支援員の資質向上を目指します。</li> </ul> | <p>通年</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・共働き家庭が一般的な家庭形態となり、下校後に保護者がいない家庭が増えており、これらの児童を放課後に様々な危険から守るため、各センターで放課後児童クラブを実施しました。</li> <li>・開設日時等は、1日保育(学校休業日、春夏冬休み期間)は8時～18時、学期中は放課後～18時、土曜日は8時～18時、延長保育は18時～19時、早期保育は長期休業中のみ(土曜日を除く。)7時30分～8時で実施しました。</li> <li>・放課後児童支援員認定資格取得研修会へ参加し、支援員資格を取得しました。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間5回参加<br/>支援員資格取得者6人<br/>延利用者数：51,058人</li> <li>こぼと：2,338人</li> <li>かもめ：7,387人</li> <li>つばめ：16,577人</li> <li>ひばり：12,286人</li> <li>すずめ：12,470人</li> </ul> <p>(前年度実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>延利用者数：48,212人</li> <li>こぼと：2,103人</li> <li>かもめ：6,458人</li> <li>つばめ：16,298人</li> <li>ひばり：11,012人</li> <li>すずめ：12,341人</li> </ul> |
|---|-----------|--|---|

### 3 地域子育て支援事業サービス区分(収入額：5,449,210円 支出額：5,449,210円)

| (1)地域子育て支援事業  |           | 予算額<br>5,498,000円   | 収入額<br>5,449,210円  | 支出額<br>5,449,210円 |
|---|-----------|---|--|-------------------|
| 年度計画  |           | 29年度事業報告  |  |                   |
| 事業内容等   | 実施時期・目標等  | 主な取組み等  | 実績等  |                   |
| <p>○子育て中の親子に交流の場を提供することにより子育て世帯の不安感を緩和し、子どもの健やかな育ちを促進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者のニーズに応じた魅力ある活動内容を充実させます。</li> <li>・また来たいと思える環境を整え、親子にとっての居場所づくりに努めます。</li> </ul> | <p>通年</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・集団生活に入る前の6か月～3歳児を対象に遊びを提供し、親子のふれあいを深めることを目的に実施しました。</li> <li>・毎週月曜開催の「ひろば」では、8月に『音のおもちゃ箱』、12月に『らくちん親子ピクス』の合同企画を行い、利用者の体験の場と他の親子との交流の場が持てるよう支援しました。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間利用者数</li> <li>【親子教室(水・金)】</li> <li>幼児：1,835人</li> <li>保護者：1,617人</li> <li>【ひろば(月)】</li> <li>幼児：998人</li> <li>保護者：868人</li> </ul> |                   |



|  |  |  |  |
|--|--|--|--|
|  |  |  | (前年度)<br>【親子教室(水・金)】<br>幼児：2,147人<br>保護者：1,999人<br>【ひろば(月)】<br>幼児：1,034人<br>保護者：921人 |
|--|--|--|--|

**3 障害福祉サービス拠点** (収入額：81,082,332円 支出額：81,069,733円)

**1 障害者交流センター管理経営事業サービス区分** (収入額：4,025,779円 支出額：4,013,180円)

|   |  |                                    |            |   |            |  |            |
|---|--|------------------------------------|------------|---|------------|--|------------|
| (1)障害者交流センター管理経営事業  |  | 予算額                                | 4,063,000円 | 収入額   | 4,025,779円 | 支出額  | 4,013,180円 |
| 年度計画  |  |                                    |            | 29年度事業報告  |            |  |            |
| 事業内容等   |  | 実施時期・目標等                           |            | 主な取組み等  |            | 実績等  |            |
| ○障がい者の自立促進、社会参加の促進、身体機能の向上等を図るとともに、障がいのある方々を支える家族、ボランティア、地域住民の憩いの場所として支援します。<br>・障がい者や家族、地域住民が参加できる活動支援を行います。<br>・交流センターに気軽に足を運べるよう「カフェ」を開催します。 |  | 通年<br>来館者数：8,800人<br><br>カフェ：年6回開催 |            | ・主に障がい者団体や福祉サービス事業所、当事者グループの方々に利用していただきました。また、ダンス教室の練習やイベント参加への支援を行いました。<br>・交流センターだよりを発行し、情報提供を行いました。<br>・障害者交流センターを知らない方や利用したことのない方も気軽に訪れる機会をつくるため、「おしゃべりカフェ」を企画し、レクリエーション活動や制作活動のあとカフェを開催しました。 |            | 来館者数：8,623人<br>(前年度実績 8,049人)<br>おたより：6回発行<br>カフェ：6回開催<br>延べ134人参加 |            |

**2 障害者地域生活支援事業サービス区分** (収入額：13,906,898円 支出額：13,906,898円)

|   |  |                               |             |   |             |                                      |             |
|---|--|-------------------------------|-------------|---|-------------|--------------------------------------|-------------|
| (1)障がい者相談支援事業   |  | 予算額                           | 12,950,000円 | 収入額   | 12,973,226円 | 支出額                                  | 12,973,226円 |
| 年度計画  |  |                               |             | 29年度事業報告  |             |                                      |             |
| 事業内容等   |  | 実施時期・目標等                      |             | 主な取組み等  |             | 実績等                                  |             |
| ○障がい者やその家族等からの様々な相談に応じ、必要な情報提供や助言、障害福祉サービスの利用支援等に努め、障がい者の自立した日常生活および社会生活を支援 |  | 通年<br>新規計画：50件<br>モニタリング：120件 |             | ・障がいのある方や家族からの様々な相談に応じ、自立した日常生活や社会生活を送れるよう支援しました。 |             | 相談件数：807件<br>計画相談：114件<br>モニタリング：51件 |             |

|  |     |   |          |  |     |  |
|--|-----|---|----------|--|-----|--|
| します。<br>・定期的なサービス等利用計画書の作成とモニタリングを実施します。   |     | ・相談支援専門員の資質向上のため、研修等に参加しました。<br>・障害福祉サービス利用者の計画作成とモニタリングを定期的に行いました。 |          |  |     |  |
| (2)手話・朗読奉仕員養成事業  | 予算額 | 645,000円  | 収入額      | 645,360円   | 支出額 | 645,360円   |
| 年度計画   |     |   | 29年度事業報告 |  |     |  |
| 事業内容等  |     | 実施時期・目標等  |          | 主な取組み等   |     | 実績等  |
| ○聴覚障がい者の自立や社会参加を促進するために必要なコミュニケーション支援を行う手話奉仕員の養成を支援します。<br>・魚津市民手話教室（入門講座・基礎講座）を開催します。 |     | 入門講座（20回）<br>5月～10月<br>基礎講座（25回）<br>5月～11月                          |          | ○聴覚障がい者と通訳者を講師に迎えて、市民手話教室の入門講座を毎週火曜日に、基礎講座は毎週金曜日に実施しました。基礎講座の修了者のうち5人が来年度の県手話通訳者養成講習会の受講をめざしました。     |     | 入門講座 20回<br>14人受講（修了者10人）<br>基礎講座 25回<br>14人受講（修了者12人） |
| (3)障害者IT推進員派遣事業  | 予算額 | 362,000円  | 収入額      | 288,312円   | 支出額 | 288,312円   |
| 年度計画   |     |   | 29年度事業報告 |  |     |  |
| 事業内容等  |     | 実施時期・目標等  |          | 主な取組み等   |     | 実績等  |
| ○障がい者のパソコン等の使用に関する相談や援助を行い、社会参加を促進します。<br>・魚津会場、入善会場でパソコン教室を開催します。                     |     | 第2土曜日（魚津）<br>第4火曜日（入善）  |          | ・魚津会場を障がい者のパソコン操作を学ぶ場、当事者のサロンの場として実施しました。<br>また、視覚障がいの方の要望でパソコンを利用して点字も指導しました。なお、入善教室は受講者がなく中止としました。 |     | 魚津教室 12回<br>延べ69人                                      |

### 3 グループホーム大光寺事業サービス区分（収入額：10,245,043円 支出額：10,245,043円）

|  |     |             |          |   |     |             |
|--|-----|-------------|----------|---|-----|-------------|
| (1)グループホーム大光寺事業  | 予算額 | 11,680,000円 | 収入額      | 10,245,043円   | 支出額 | 10,245,043円 |
| 年度計画   |     |             | 29年度事業報告 |   |     |             |
| 事業内容等  |     | 実施時期・目標等    |          | 主な取組み等  |     | 実績等         |
| ○個別支援計画の作成と定期的なモニタリングの実施を通じ、入居者が地域で自立した生活を送ることができるよう支援します。 |     | 通年<br>入居者6人 |          | ・入居者6人の生活支援と余暇活動の支援を行いました。<br>・世話人の研修会の参加、定期的にミーティングを行い支援の向上を図りました。また、入居者自身が地区の新年会や清掃活動などに参加しました。 |     | おたより：6回発行   |

4 つくし学園管理経営事業サービス区分（収入額：54,316,958円 支出額：54,316,958円）

| (1)つくし学園管理経営事業   |  | 予算額  | 収入額   | 支出額         |
|--|--|--|---|-------------|
|  |  | 52,986,000円  | 52,616,468円   | 52,616,468円 |
| 年度計画   |  | 29年度事業報告   |   |             |
| 事業内容等  | 実施時期・目標等   | 主な取組み等   | 実績等   |             |
| <p>○児童発達支援事業（通園分）<br/>障がい（発達障がいを含む）のある未就学児が通所し、食事や着替えなど日常生活における基本動作の指導や、集団生活に適應できるよう支援します。<br/>・本人、家族のニーズに応じたサービス提供を行うため療育時間の延長を行います。<br/>・質の高いサービス提供を行うため職員の人材育成に努めます。</p> <p>○保育所等訪問支援事業<br/>発達に支援が必要な子ども達が通う保育園等を訪問し、集団生活に適應できるよう支援します。<br/>・ニーズに対応できる人材育成に努めます。</p> <p>○障害児相談支援事業<br/>障がいのある子ども達やその家族が、地域で安心して、希望をもって暮らしていくための方法を一緒に考えながらサービス利用計画書を作成します。<br/>・家族の思いに寄り添った相談支援を行います。<br/>・様々なニーズや課題に対応するため、新川地域自立支援協議会等の関係機関と連携し、社会資源の開発に努めます。</p> <p>○障害児等療育支援事業<br/>子ども達の発達支援を行う拠点施設として、発達支援や相談支援を行います。<br/>・個別療育、集団でのグループ療育（リンゴ教室）を実施します。</p> | <p>通年<br/>園内研修：年6回</p> <p>通年</p> <p>通年<br/>相談件数：30件/月<br/>計画作成件数：50件</p> <p>個別支援会議：年6回<br/>個別支援目標の共有（全体会議）：年3回</p> | <p>【児童発達支援事業（通園）】<br/>・様々な遊びや活動を通じ、成功体験を積み重ねていくことで日常的な身辺自立や集団活動への参加、コミュニケーションなどの発達支援を行いました。また、園外指導や買い物、公共交通機関の利用など地域の社会資源を活用し、地域で暮らしていくために必要なスキルを身につけるための支援を行いました。<br/>・園児の受入れを午前8時から午後5時まで行い、家族のニーズに応じたサービス提供に努めました。<br/>・日常的な相談、家庭訪問、家族との面談、保護者サロンの開催など、園児だけでなく家族を含めた支援を積極的に行いました。</p> <p>【保育所等訪問支援事業】<br/>・学齢期の子どもたちへのニーズに応じ、小学校や学童保育等への訪問を行いました。</p> <p>【障害児相談支援事業】<br/>・本人の希望や家族の思いに沿ったサービス等利用計画の作成を行いました。<br/>・障害福祉サービス事業所以外の利用調整を積極的に行い、社会資源の開発に努めました。<br/>・新川地域自立支援協議会児童部会の幹事として地域の様々な課題の整理や解決に向けた取り組みを行いました。</p> <p>【障害児等療育支援事業】<br/>・障がいのある子どもたち、発達の気になる子どもたちの様々な相談に応じました。<br/>・家庭や保健センターに出向き、土曜日等に保護者の都合に合わせて相談を行うなど柔軟に対応しま</p> | <p>登録者数：23人<br/>開所日数：242日<br/>延利用者数：3,913人</p> <p>園内研修会 12回<br/>社協内事業所合同研修会 4回</p> <p>登録者数：9人<br/>延利用者数：168人</p> <p>サービス等利用計画作成<br/>登録者数 37人</p> <p>新川地域自立支援協議会の開催 年5回</p> <p>相談件数：527件</p> |             |

|   |                |   |                |
|---|----------------|---|----------------|
| ・保育園、健康センター等へ訪問し、職員とともに療育支援方法を考えます。<br>・ソーシャルワーク機能の充実を図り、地域に求められる児童発達支援センターとしての体制整備に努めます。 |                | した。<br>・新川地域の児童発達支援センターとして、地域で安心して暮らしていくための地域づくりを行いました。     |                |
| (2)つくし学園看護師配置事業   | 予算額 2,350,000円 | 収入額 1,700,490円  | 支出額 1,700,490円 |
| 年度計画  |                | 29年度事業報告  |                |
| 事業内容等   | 実施時期・目標等       | 主な取組み等  | 実績等            |
| ○医療的ケアの必要な子どもを受け入れるため看護師を配置します。   | 通年             | ・今年度から医療的ケアの必要な園児が通園しており、当該園児に対する支援をはじめ、他の園児に対する看護業務を行いました。 | パート看護師2人配置     |

#### 4 老人福祉センター拠点 (収入額：37,966,536円 支出額：37,966,536円)

##### 1 福祉センター管理経営事業サービス区分 (収入額：26,308,861円 支出額26,308,861円)

|  |  |  |   |
|--|--|--|---|
| (1)福祉センター百楽荘管理経営事業   | 予算額 16,131,000円  | 収入額 15,746,431円  | 支出額 15,746,431円   |
| (2)経田福祉センター管理経営事業  | 予算額 10,942,000円  | 収入額 10,562,430円  | 支出額 10,562,430円   |
| 年度計画   |  | 29年度事業報告   |   |
| 事業内容等  | 実施時期・目標等   | 主な取組み等   | 実績等   |
| ○今年度末で福祉センターの廃止が決定しているが、急速な高齢化が進行している中、高齢者の居場所は重要であり交流・憩いの場の確保に努めます。<br><br>・平成30年度以降の福祉センター機能を持つ施設運営を明確化します。<br><br>・施設の維持管理と管理経費の節減に努めながら効率的に運営します。<br>・百楽荘利用者の経田福祉センター（入浴）への送迎バスを運行します。 | 通年<br>来館者数<br>百楽荘：8,000人<br>経田：6,000人<br><br>6月までに方針決定<br><br>通年（4月から実施） | ・年間利用者数<br><br>・月2回、魚津第二保育園とのふれあい交流会、市老人クラブ連合会の活動発表や福祉センターまつり、敬老のつどい、新年交流会を企画し楽しんでもらいました。（百楽荘のみ）<br>毎月のボランティアの訪問（百楽荘・経田）<br>・市社会福祉課と協議し、平成30年度の運営方針が決まりました。<br>旧百楽荘：火～土までの5日間 9：00～15：30<br>旧経田：火・木・土の3日間 9：00～15：30<br>・燃料費（A重油・灯油）については、2か月毎に納入業者を選定し、安価なものを納入し経費節減に努めました。<br>・年間利用者 | 来館者数<br>百楽荘：8,364人<br>経田：7,569人<br>（前年度実績）<br>百楽荘：11,536人<br>経田：7,095人<br>第二保育園：20回<br>市老連活動発表：9回<br>ニューリバー歌謡倶楽部：24回（各センター一月1回）<br><br>93回 760人 |

2 通所型介護予防事業サービス区分（収入額：11,657,675円 支出額：11,657,675円）

| (1)通所型介護予防事業  |   | 予算額  | 12,268,000円 | 収入額 | 11,657,675円   | 支出額 | 11,657,675円 |
|---|---|--|-------------|-----|---|-----|-------------|
| 年度計画  |   | 29年度事業報告   |             |     |   |     |             |
| 事業内容等   | 実施時期・目標等  | 主な取組み等   |             |     | 実績等   |     |             |
| <p>○介護予防体操、創作教室、レクリエーションなど高齢者が自由に参加できる教室を開催し、生きがいづくりや健康寿命の延伸に努めます。</p> <p>・魅力あるおたっしや介護予防教室を開催します。</p> <p>体操（健康チェック、ストレッチ体操、筋力アップ、失禁予防<br/>食生活アドバイス（低栄養状態の改善）<br/>創作教室（押し絵、貼り絵、折り紙、絵手紙、書道、俳句など）<br/>うたごえクラブ・健康麻雀教室</p> <p>・介護予防の重要性を周知します。（広報媒体・出張サロン）</p> <p>・市と連携し、健康寿命の延伸に取り組めます。</p> <p>・福祉センター廃止に伴う送迎バス（介護予防教室参加者）のルートを検討します。</p> | <p>通年<br/>利用者数：20,000人<br/>通年</p> <p>通年</p> <p>通年</p> <p>平成30年3月までに確定</p> | <p>・既存の教室においては、参加者がマンネリ化しないように興味がわくような取組みを行いました。</p> <p>体操：脳トレを組み合わせた体操<br/>野外でチャレンジ（春・秋）</p> <p>絵手紙：絵手紙展9/15～9/29富山銀行にて<br/>教養講座：お茶会・おはなしの会による脳トレ<br/>新規教室として、俳句教室と小物づくりを開催</p> <p>・4月にパンフレット（おたっしや介護予防教室と福祉バスの運行表）を全戸配付しました。また、毎月の福祉センターだよりを各センター、市役所、経田公民館に設置したり、出張サロンで配付しました。</p> <p>・3月にNICE TVにておたっしや介護予防教室を紹介しました。</p> <p>・百楽荘にて、市地域包括支援センター主催の脳まめなけ教室を開催しました。</p> <p>・数年間利用実績の無い、虎谷、日尾、布施爪、大沢の停留場を次年度に廃止予定としました。</p> |             |     | <p>年間参加者延べ人数<br/>20,101人<br/>（前年度実績 21,787人）<br/>野外でチャレンジ参加者<br/>4月：3回 66人<br/>10月：3回 42人</p> <p>市内全戸配付15,400部</p> <p>3/16～3/31<br/>まちかど魚津で紹介</p> <p>4月～8月：登録者8人<br/>16回 延べ人数110人<br/>10月～2月：登録者14人<br/>17回 延べ人数187人</p> <p>年間運行回数：146回<br/>年間利用者数：1,151人<br/>虎谷・石垣新：319人<br/>片貝・加積：462人<br/>西布施：370人</p> |     |             |

5 介護保険サービス拠点 (収入額：410,162,528円 支出額：265,043,825円)

1 ホームヘルパーステーション事業サービス区分 (収入額：146,614,297円 支出額：92,894,992円)

| (1)ホームヘルパーステーション事業   |  | 予算額   | 145,888,000円 | 収入額  | 146,614,297円 | 支出額   | 92,894,992円 |
|--|--|---|--------------|--|--------------|---|-------------|
| 年度計画   |  |   |              | 29年度事業報告   |              |   |             |
| 事業内容等  |  | 実施時期・目標等  |              | 主な取組み等   |              | 実績等   |             |
| <p>○要介護の方、障がいのある方などが、地域で安心して自立した日常生活を送ることができるよう、利用者の自宅を訪問し、身体介護その他生活全般にわたり援助を行い支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・迅速かつ効率的・柔軟性のある質の高いサービスを提供します。</li> <li>・サービスの多様化に対応できる人材育成に努めます。</li> <li>・多様なサービス提供により利用者確保と安定した経営に努めます。</li> </ul> |  | <p>12月29日～1月3日を除く毎日営業<br/>延訪問件数：30,000件<br/>訪問介護：17,280件<br/>総合：5,160件<br/>障害：6,720件(同行、移動支援を含む。)<br/>私的：840件</p> |              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・訪問介護の需要が高まる中、緊急時の迅速な対応や利用者ニーズ・自立支援を重視したサービス提供に取り組みました。</li> <li>・多様化するニーズに適切に対応するため、多職種との連携強化や年間研修計画に基づく事業所内・外研修会に積極的に参加し、資質向上に努めました。</li> <li>・サービス提供実績は、今年度目標値に対し1,389件増(4.6%増)の結果となりました。また、前年度実績と比べて655件増(2.1%増)となり、介護保険事業収益は3.3%増、障害福祉サービス等事業収益は10.8%増となりました。当期利益は約9,700千円の増となりました。</li> </ul> |              | <p>12月29日～1月3日を除く毎日営業<br/>延訪問件数：31,389件<br/>訪問介護：18,148件<br/>総合：4,941件<br/>障害：7,436件(同行、移動支援含む。)<br/>私的：864件</p> <p>(前年度実績)<br/>延訪問件数：30,734件<br/>訪問介護：17,364件<br/>総合：5,298件<br/>障害：7,197件(同行、移動支援を含む。)<br/>私的：875件</p> |             |

2 東部デイサービスセンター事業サービス区分 (収入額：128,622,561円 支出額：85,668,622円)

| (1)東部デイサービスセンター事業   |  | 予算額   | 128,599,000円 | 収入額   | 128,622,561円 | 支出額   | 85,668,622円 |
|---|--|---|--------------|---|--------------|---|-------------|
| 年度計画  |  |   |              | 29年度事業報告  |              |   |             |
| 事業内容等   |  | 実施時期・目標等  |              | 主な取組み等  |              | 実績等   |             |
| <p>○可能な限り自宅で自立した日常生活を送ることができるよう、食事、入浴などの介助や日常生活上の世話、機能訓練等を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「転ばない」「おいしく食べることができる」「笑顔がふえる」をモットーに、質の高いサービスを提供します。</li> </ul> |  | <p>12月31日～1月3日を除く毎日営業<br/>利用定員：35人<br/>延利用者数：9,980人<br/>通所：4,980人<br/>認知：3,480人<br/>総合：1,520人</p> |              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症に関する外部・内部研修を増やし、質の高いサービスを提供するため、職員の資質向上に力を入れ取り組みました。</li> <li>・サービス提供実績は、認知症対応型は今年度目標値に対し173人増(5.0%増)でしたが、通所介護は284人減(5.7%減)、総合事業は127人減(8.4%減)となり、全体目標値には至りませんでした。また、前年度実績と比べて通所介護は90人減(1.9%減)、認知症対応</li> </ul> |              | <p>12月31日～1月3日を除く毎日営業 営業日361日<br/>利用定員：35人<br/>延利用者数：9,742人<br/>通所：4,696人<br/>認知：3,653人<br/>総合：1,393人<br/>※1日平均利用 26.9人</p> |             |

|  |  |   |  |
|--|--|---|--|
|  |  | <p>型は140人増(4.0%増)、総合事業は109人減(7.3%減)となりました。介護保険事業収益は0.2%増、当期利益は約4,800千円増加し、プラスに回復しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議を6月と11月に開催し、認知症対応型の利用者の家族や地域の方々から要望や助言を頂き、サービスの向上に努めました。</li> </ul> | <p>(前年度実績)<br/> 延利用者数：9,801人<br/> 通所：4,786人<br/> 認知：3,513人<br/> 総合：1,502人<br/> ※1日平均利用 27.1人</p> |
|--|--|---|--|

3 身体障害者デイサービス事業サービス区分 (収入額：71,782,001円 支出額：50,330,124円)

| 年度計画  |   | 29年度事業報告   |   |
|---|---|--|---|
| 事業内容等   | 実施時期・目標等  | 主な取組み等   | 実績等   |
| <p>○在宅で生活する障がいのある方の生活改善・身体機能の維持向上を図るために、通所により創作活動や機能訓練等を提供し、自立と社会参加を促進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の意思を尊重し、個性を生かしたサービス提供に努めます。</li> <li>・関係機関等との連携を図り、質の高いサービスを提供します。</li> <li>・地域住民との交流する活動の充実を図ります。</li> </ul> | <p>営業日：日曜日、祝日及び12月29日～1月3日を除く月～土<br/> 利用定員：23人<br/> 延利用者数：5,010人<br/> 障がいデイ：180人<br/> 通所：1,140人<br/> 総合：480人<br/> 生活介護：3,210人</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・生きがいを持って出来るだけ自立した生活を送れるようひとり一人が誕生月に企画した活動を行い、生活が豊かになるよう支援を行いました。</li> <li>・社協内事業所合同ケース検討会や専門機関との連携を図り、質の高いサービス提供に努めました。</li> <li>・地域の子供たちや実習生を積極的に受け入れ、交流する機会を提供しました。</li> <li>・サービス提供実績は、今年度目標値に対し全体では58人増(1.2%増)となりましたが、総合事業と生活介護では、それぞれ37人減(7.7%減)、141人減(4.4%減)でした。また、前年度実績と比べて全体で39人増(0.7%増)となり、通所介護の利用者が220人増(19.6%増)と伸びました。介護保険事業収益と障害福祉サービス等事業収益は横ばいでしたが、サービス活動費用で約3,000千円増となり、当期利益は約2,750千円減となりました。</li> </ul> | <p>営業日：日曜日、祝日及び12月29日～1月3日を除く月～土 営業日295日<br/> 利用定員：23人<br/> 延利用者数：5,068人<br/> 障がいデイ：215人<br/> 通所：1,341人<br/> 総合：443人<br/> 生活介護：3,069人<br/> ※1日平均利用 17.2人</p> <p>(前年度実績)<br/> 延利用者数：5,029人<br/> 障がいデイ：283人<br/> 通所：1,121人<br/> 総合：536人<br/> 生活介護：3,089人<br/> ※1日平均利用 17人</p> |
| (1)身体障がい者デイサービス事業   | 予算額 9,694,000円  | 収入額 9,700,625円   | 支出額 9,684,315円  |
| (2)通所介護・生活介護事業  | 予算額 61,465,000円   | 収入額 62,081,376円  | 支出額 40,645,809円   |

4 居宅介護支援事業サービス区分 (収入額 : 63,143,669 円 支出額 : 36,150,087 円)

| (1)居宅介護支援事業  |  | 予算額   | 62,374,000 円 | 収入額   | 63,143,669 円 | 支出額   | 36,150,087 円 |
|--|--|---|--------------|---|--------------|---|--------------|
| 年度計画   |  |   |              | 29 年度事業報告   |              |   |              |
| 事業内容等  |  | 実施時期・目標等  |              | 主な取組み等  |              | 実績等   |              |
| <p>○利用者の尊厳保持や自立支援を重視した公正、中立、誠実なケアマネジメントを実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者のニーズに沿った社協らしいケアマネジメントを実施します。</li> <li>・研修会等に参加し、職員の質の向上を図ります。</li> <li>・効率的な業務と安定した経営を行います。</li> </ul> |  | <p>営業日<br/>祝日及び12月29日～<br/>1月3日を除く月～<br/>金<br/>延利用者数 : 2,605人<br/>要介護1・2 1,825人<br/>要介護3～5 780人</p> |              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者に対し本人の尊厳の保持・自立支援を重視し、公正・中立・誠実なサービスの情報提供を行い、最善なケアマネジメントができるように取り組みました。</li> <li>・研修会等に参加し、介護支援専門員の質の向上に努め、地域に貢献できるように取り組みました。</li> <li>・業務の進捗状況に合わせて仕事を割り振り、効率的に作業を行うことで、特定事業所加算を確実に取得できるよう体制整備に努めました。</li> <li>・ケアプラン作成実績は、今年度目標値に対し168人増(6.4%増)となりました。また、前年度実績と比べて195人増(7.6%増)となり、介護保険事業収益は7.4%増、当期利益は約5,900千円増となりました。</li> </ul> |              | <p>営業日<br/>祝日及び12月29日～1月<br/>3日を除く月～金</p> <p>延利用者数 : 2,773人<br/>要介護1・2 : 1,933人<br/>要介護3～5 : 840人</p> <p>(前年度実績)<br/>延利用者数 : 2,578人<br/>要介護1・2 : 1,792人<br/>要介護3～5 : 786人</p> |              |